

## 2004年度活動実績表

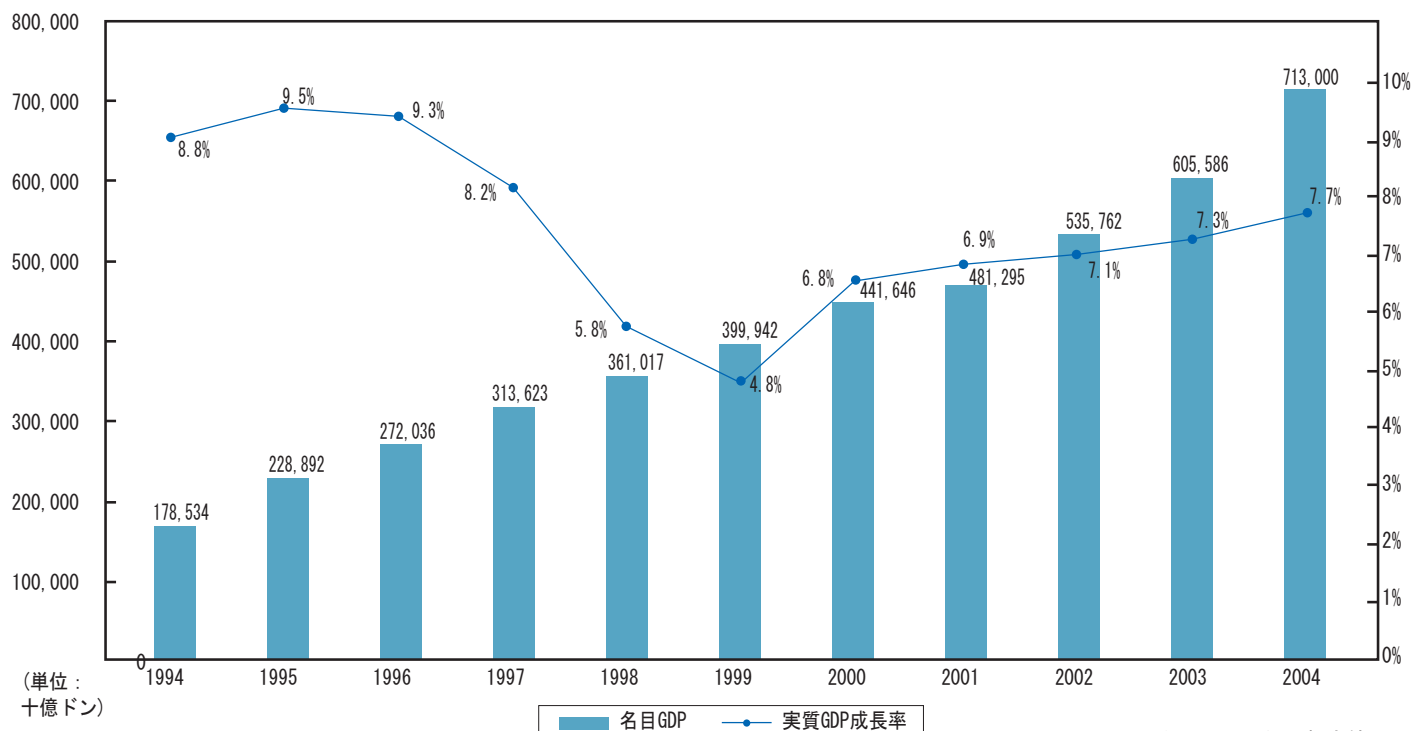
日付け	行事	開催場所
4月2日	JBIC役員との会食	レストラン西村
4月2日	マレーシア商工会議所ベトナム・カンボジア投資環境比較調査団との懇談会	Legend ホテル
4月9日	ラウンドテーブル	Legend ホテル
4月12日	新旧合同執行委員会	丸紅会議室
4月13日	奨学金授与式	New World ホテル
4月15日	第11回定期総会	Legend ホテル
4月21日	JODC来訪	三菱商事
4月28日	Long Thanh工業区開所式会長出席	
4月29日	日台ビジネスアライアンス商談会（JETRO共催）	Sheraton ホテル
5月12日	成田商工会議所・ベトナムホーチミン視察研修来訪	JETRO
5月13日	執行委員会	丸紅会議室
5月20日	第1回理事会	JETRO
5月28日	高知県シンガポール事務所来訪	三菱商事
5月31日	日越共同イニシアティブ/モニタリング委員連絡会議	JETRO
6月4日	日越共同イニシアティブ/モニタリング委員会	ハノイ
6月10日	執行委員会	丸紅会議室
6月14日	ベトナムビジネスフォーラム会議	ハノイ
6月17日	第2回理事会	JETRO
6月18日	ITPC来訪	事務局
7月4日	第17回商工会親睦ゴルフコンペ	Vietnam Golf & Country Club(Thu Duc)
7月6日7日	The Vietnam Investment Roundtable 会長スピーチ	New World ホテル
7月9日	執行委員会	丸紅会議室
7月15日	第3回理事会	JETRO
7月27日	第1回チャリティーバザー寄付先病院訪問	第2小児病院、歯・顎・顔病院、整形外科病院
8月20日	日本経団連自然保護協会来訪	事務局

8月24日	法政大学法学部政治学科後藤一美ゼミナール（国際開発協力論）との懇談	JETRO
8月25日	島根産業振興財団来訪	三菱商事
9月7日	第2回チャリティー寄付先病院訪問	第2小児病院、歯・顎・顔病院、整形外科病院
9月9日	執行委員会	丸紅会議室
9月15日	経団連・VCCI・商工会共催、人材育成セミナー	New World ホテル
9月16日	第4回理事会	JETRO
9月20日	東南アジア青年の船レセプション招待	にっぽん丸船上
9月21日	日越共同イニシアティブ・フォローアップに関する説明会	JETRO
9月26日	日本人学校ホーチミン祭	日本人学校
9月29日	ホーチミン市・EXP02004開幕式参加	ホーチミン市国際展覽場
9月30日	JBAH特別奨学金授与式	New World ホテル
10月1日	ITPC「Export Showroom 2004」セレモニー参加	ITPCショールーム
10月6日	「ベトナムにおける人材育成団体構築支援のためのアクションプラン策定調査」団来訪	JETRO
10月8日	VCCI主催「The Business Meeting between Vietnamese Women Entrepreneurs and Business Association」参加	VCCI
10月14日	執行委員会	丸紅会議室
10月21日	第5回理事会	JETRO
10月21日	JBAH・アオザイ会懇親の夕べ	Dragon Wine Bar
10月22日	香港日本人商工会議所電子部品分科会との懇親会	レストランSong Ngu
10月26日	ホーチミン部品調達商談会説明会	JETRO
11月4日	ドンナイ省日越文化フェスティバル会長参加	ドンナイ省
11月5日	上海投資環境視察ミッション打ち合わせ	JETRO
11月5日	大運動会準備委員会	New World ホテル
11月5日	高知ロータリークラブ企業視察	SANYO HA ASEAN CORPORATION (SHA)
11月7日	日本語スピーチコンテスト	Ben Thanh劇場
11月10日	日越共同イニシアティブ・モニタリング委員会	ハノイ
11月11日	商工会・アオザイ会役員懇談会	レストランL'olivier

11月11日	執行委員会	丸紅会議室
11月11日	スリランカ日本商工会との懇親会	レストラン Hoi An
11月14日	第18回商工会親睦ゴルフコンペ	SONG BE GOLF RESORT
11月15-18日	上海投資環境視察ミッション	上海
11月19日	「日越共同イニシアティブ」評価委員会事前打ち合わせ	JETRO
11月19日	奈良工業会ミッション来訪	三菱商事
11月19日	第6回理事会	JETRO
11月20日	カンボジア商工会との会食	レストラン Dong Son
11月21日	International Business Group Challenge Cup 2004	SONG BE GOLF RESORT
11月23日	「日越共同イニシアティブ」評価委員会	ハノイ
11月24日	JBAH・JETRO「当地進出の外国企業における労使問題」セミナー	Kim Do ホテル
11月24日	山口市議会議員来訪	JETRO
11月27日	経団連自然保護協会講演・レセプション	New World ホテル
11月28日	チャリティークリスマスフェスティバル	New World ホテル
12月5日	ホーチミン大運動会	日本人学校
12月7日	総領事館主催天皇誕生日記念パーティー	New World ホテル
12月9日	ニッキン（日本金融通信社）取材訪問	事務局
12月16日	執行委員会	丸紅会議室
12月16日	第7回理事会	JETRO
12月17日	Dept. of Trade Meeting	Sofitel Plaza Saigon ホテル
12月18日	日越歌合戦	Ben Thanh劇場
12月20日	ホーチミン部品調達商談会	New World ホテル
12月28日	奨学金授与式	New World ホテル
1月12日	平成17年度新年会	Sofitel Plaza Saigon ホテル
1月13日	執行委員会	丸紅会議室
1月19日	NHK国際放送局来訪	事務局

1月20日	第8回理事会	JETRO会議室
1月28日	ベトナム政府よりチャリティー活動について表彰	ホーチミン市会堂
2月1日	福岡県ベトナムミッションとの夕食懇談会	Indochine レストラン
2月4日	北九州港セミナー及び交流会	Legend ホテル
2月15-18日	海外巡回健康相談	New World ホテル
2月16日	執行委員会	丸紅会議室
2月17日	第9回理事会	New World ホテル
2月21日	名古屋商工会議所食料部「ベトナム食品産業視察団」との懇談	Nam Phan レストラン
2月22日	中小企業金融公庫広島支店来訪	JETRO
2月25日	本田財団ミッションとの会食	レストランSong Ngu
2月27日	JBAH親睦テニス大会	Tennis #3 Club
2月28日-3月3日	ラオス投資環境調査ミッション	ラオス
3月2日	川崎市商工会議所ベトナムミッションとの交流会	Indochine レストラン
3月6日	チャリティーバザー	Nguyen Du体育館
3月10日	執行委員会	丸紅会議室
3月11日	WTO視察団（外務省、経済産業省、農水省等）との意見交換会	JETRO
3月16日	セミナー「ベトナムにおける労務管理の諸問題」	Kim Do ホテル
3月17日	ホーチミン日本人学校卒業式	日本人学校
3月26日	ホーチミン日本人補習校卒業式・入学式	日本人学校

## ベトナムGDPの推移



出所：1994～2003年：越統計総局「統計年鑑」、2004年：越計画投資省ホームページ

## 日本からの対越外国直接投資動向

年度	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
認可件数 [件]	27	47	54	65	12	14	25	40	48	52	64
認可額 [百万ドル]	332.6	1,129.9	591.3	657.3	108.0	62.1	80.6	159.3	102.0	120.8	254.4
金額伸び率 [%]	336.5	239.7	-47.7	11.2	-83.6	-42.5	29.8	102.2	-37.4	18.4	110.6
1件あたり 認可額 [百万ドル]	12.3	24.0	11.0	10.1	9.0	4.4	3.2	4.1	2.1	2.3	4.0
金額ベース 順位 [位]	4	2	6	2	6	8	4	5	6	7	3

注1) 1994～1996年までの数字は各年度末に取消しの対象となっている案件は含まない。

注2) 1997年6月～1998年11月までの数字は16の中央管轄市・地方省の人民委員会から認可を取得したプロジェクトを含む。

(特定のプロジェクトを除き、ハノイ、ホーチミン市：1,000万ドル以下、ハイフォン、ダナン他：5百万ドル以下)

注3) 1998年12月以降の数字は全ての中央管轄市・各地方省の人民委員会から認可を取得したプロジェクトを含む。

注4) 2004年は暫定の数値。

出所) ～2000年：ジェトロハノイ事務所作成資料(越計画投資省資料に基づく)

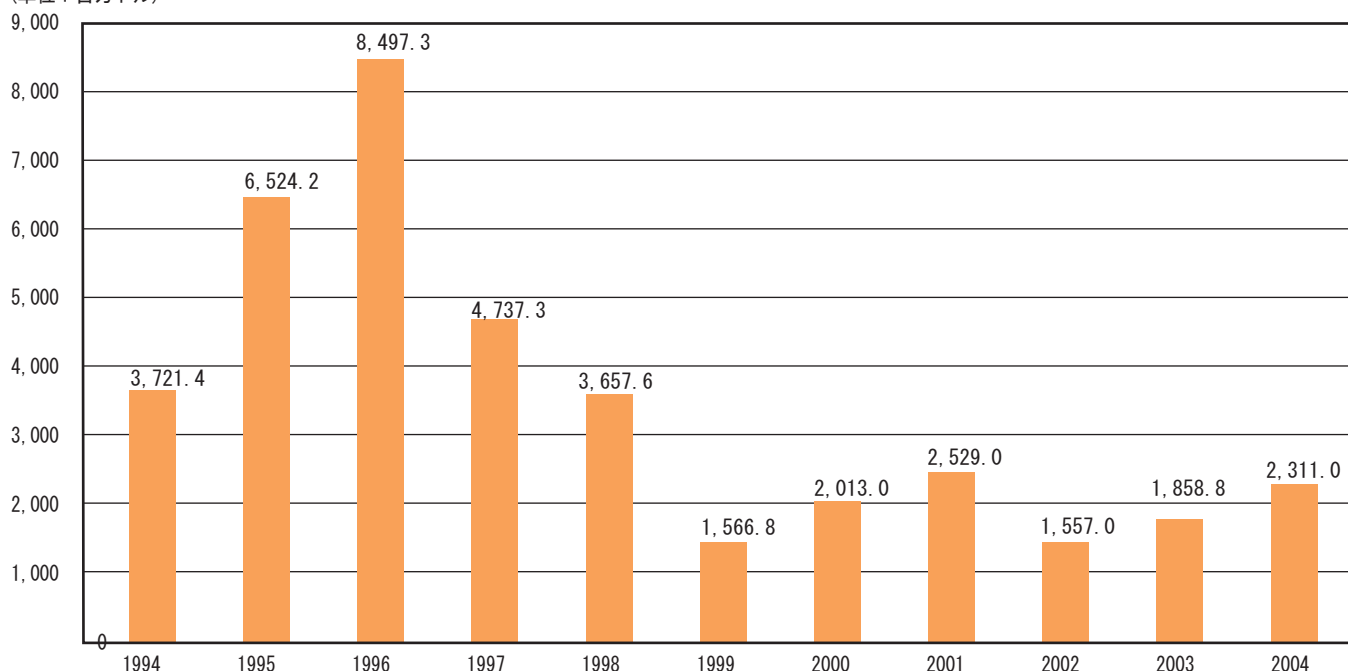
2001～2003年：越統計総局「統計年鑑」、2004年：越計画投資省資料

## 対越外国直接投資動向

年度	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
認可件数 [件]	340	367	325	417	228	308	374	502	754	746	743
認可額 [百万ドル]	3,721.4	6,524.2	8,497.3	4,737.3	3,657.6	1,566.8	2,013.0	2,503.0	1,557.7	1,858.8	2,311.0
金額伸び率 [%]	42.3	75.3	30.2	-44.2	-22.8	-57.2	29.5	25.8	-37.8	19.3	24.3
1件あたり 認可額 [百万ドル]	10.9	17.8	26.1	11.4	16.0	5.1	5.4	5.0	2.1	2.5	3.1

## ベトナムへの直接投資の推移（新規認可額）

(単位：百万ドル)



上記2件とも

注1) 1994～1996年までの数字は各年度末に取消しの対象となっている案件は含まない。

注2) 1997年6月～1998年11月までの数字は16の中央管轄市・地方省の人民委員会から認可を取得したプロジェクトを含む。

(特定のプロジェクトを除き、ハノイ、ホーチミン市：1,000万ドル以下、ハイフォン、ダナン他：5百万ドル以下)

注3) 1998年12月以降の数字は全ての中央管轄市・各地方省の人民委員会から認可を取得したプロジェクトを含む。

注4) 2004年は暫定額。

出所) ～2000年：ジェトロハノイ事務所作成資料(越計画投資省資料に基づく)、

2001～2003年：越統計総局「統計年鑑」、2004年：計画投資省資料

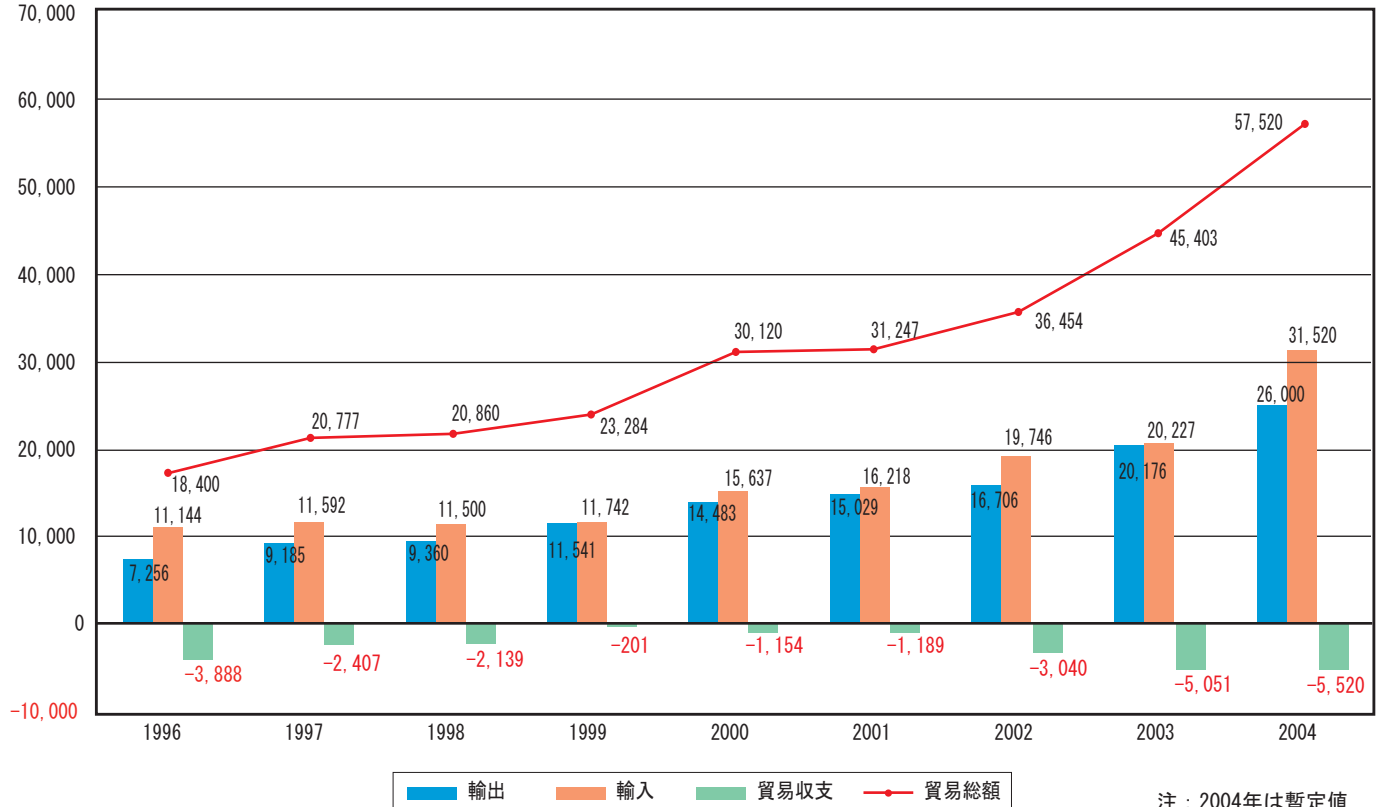
## 主要輸出入品目

主要輸出品	2004年1～11月（暫定値）		対前年同期比（％）	
	数量：千トン	金額：百万ドル	数量	金額
1 水産物		2,158		106.7
2 米	3,716	862	98.8	121.6
3 コーヒー	846	557	138.7	133.6
4 野菜・果物		152		110.1
5 ゴム	385	446	99.2	134.8
6 コショウ	103	139	144.4	138.4
7 カシューナッツ	94	378	123.8	147.7
8 茶	91	87	164.5	158.2
9 落花生	44	27	53.7	56.4
10 原油	18,024	5,262	115.5	152.3
11 石炭	9,818	293	152.2	178.4
12 繊維製品		3,966		118.6
13 履物		2,353		117.4
14 電気機器・コンピュータ部品		961		155.5
15 手工芸品		366		110.2
16 木製品		946		187.0
17 プラスチック製品		225		140.6
18 自転車・同部品		213		157.8
19 電線・ケーブル		337		132.2
<b>主要輸入品</b>				
1 自動車	19,404（台）	278	101.8	113.0
2 自動車部品		492		98.4
3 バイク部品		369		148.2
4 鉄鋼製品	2,556	1,463	102.0	137.7
5 ビレット	1,886	716	111.3	157.3
6 肥料	3,610	720	96.9	128.9
7 石油製品	9,926	3,204	110.4	146.5
8 紙	416	216	96.7	103.3
9 プラスチック	1,001	1,042	112.7	149.7
10 化学品原料		588		126.7
11 機械機器・同部品		4,603		94.1
12 医薬品		362		108.1
13 電気機器部品		1,175		136.3
14 布		1,715		140.8
15 衣料品材料：織物、繊維品、皮革		2,023		110.0
16 動物油・植物油		203		144.0
17 化学製品		630		119.5
18 木材・同原料		480		205.1
19 家畜飼料・原料		441		115.1

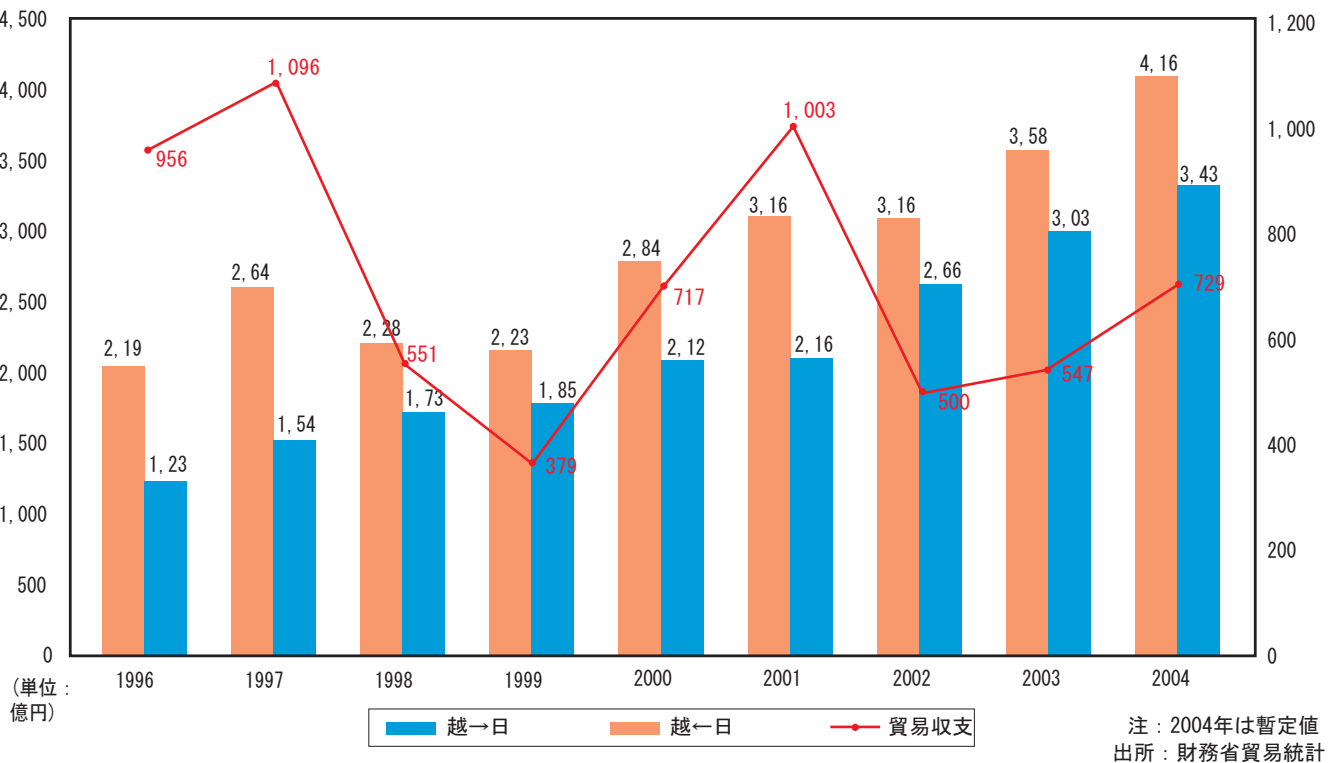
出所：越商業省

## 貿易動向

(単位：百万ドル)

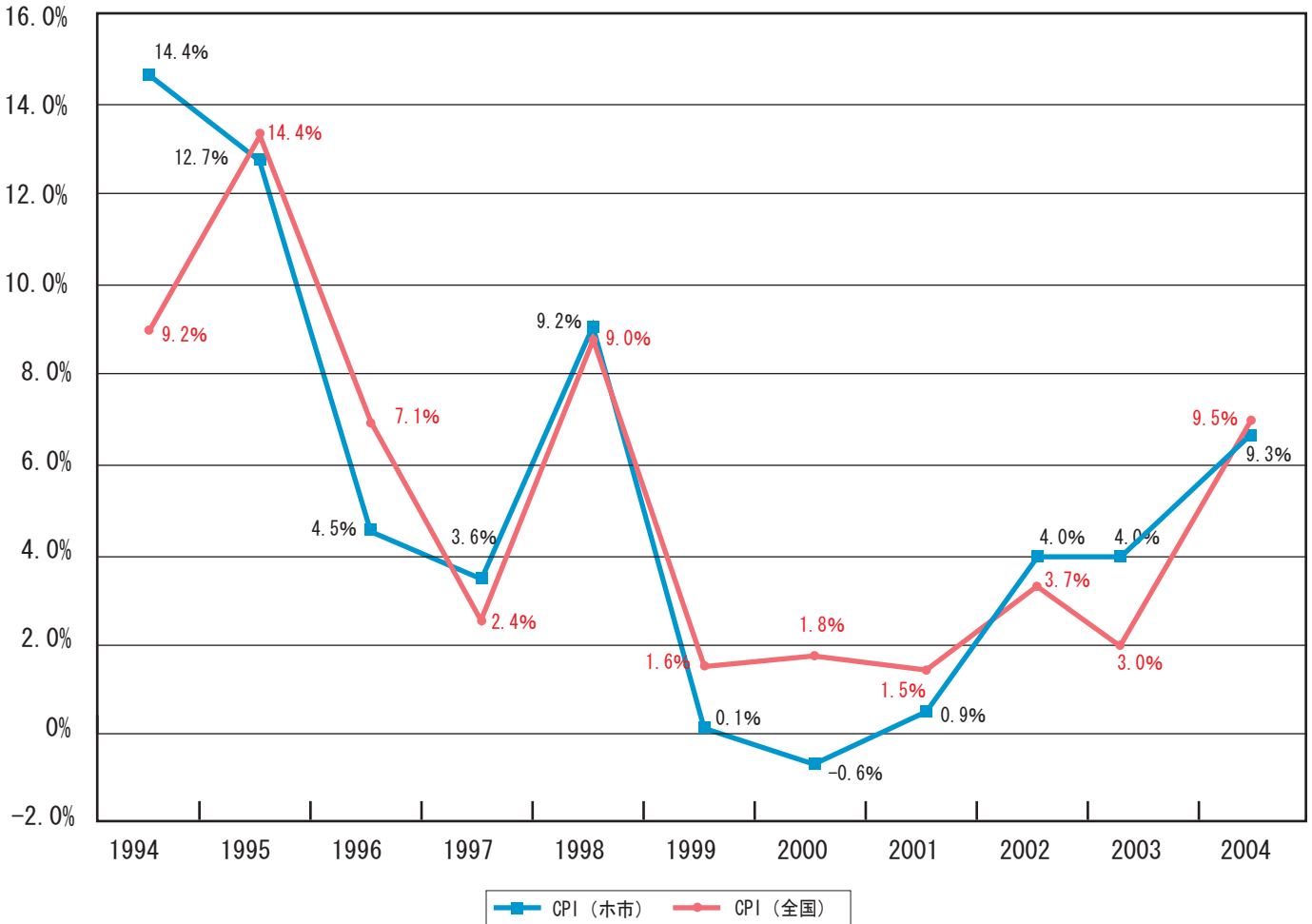


## 日越貿易





## インフレ率の推移（前年12月末比）



注：2004年は暫定値

出所：（全国）越統計総局「統計年鑑」

（ホーチミン市）ホーチミン市統計総局「ホーチミン市経済社会状況」

# 役員・理事名簿

(2005年1月20日現在)

会長	松林 (三菱商事)	副会長	池田 (住友商事)
会長補佐	亀井 (マブチモーター)		中野 (JETRO)
			鎌田 (三井物産)
事務局長	神尾 (全日空)		石田 (丸紅)
副事務局長	谷岡 (ダクラックジャパン)		川村 (日本航空)
			渡邊 (東和製作所)
幹事	笠島 (UFJ銀行)		丸山 (エムケー精工)
			松本 (ハザマ)
			脇 (双日)

## 対外渉外委員会

(\* = 理事)

	組織・規約	投資促進	広報・渉外
委員長	池田 (住友商事)*	中野 (JETRO)*	鎌田 (三井物産)*
委員	伊坂 (VJCC-HCMC)	伊坂 (VJCC-HCMC)	宇高 (協伸ベトナム)*
委員	田中 (富士通)	榊原 (萬吉)	江塚 (中央宣興)*
委員	町田 (コニカ)	東海林 (ミツバエムテック)*	塩谷 (総領事館)
委員		角井 (中央青山監査法人)	加藤 (日本航空)
委員		永井 (丸紅)	則安 (三井物産)
委員		南條 (鴻池運輸)	牧 (VJCC-HCMC)
委員		渡邊 (東和製作所)*	安本 (伊藤忠)
委員			吉原 (住友商事)
	税制・雇用	スポーツ・文化	人材育成プログラム推進
委員長	石田 (丸紅)*	川村 (日本航空)*	渡邊 (東和製作所)*
委員	伊坂 (VJCC-HCMC)	小田島 (ユアテック)	伊坂 (VJCC-HCMC)
委員	井上 (三井住友海上)*	小泉 (双日)	金子 (明治乳業)
委員	高山 (JETRO)	小林 (越興)	富田 (総領事館)
委員	田中 (GSバッテリー)	高橋 (NECトーキン)	中野 (JETRO)*
委員	三田 (VJガス)*	谷岡 (ダクラックジャパン)	横山 (日機装)*
委員	渡邊 (東和製作所)*	矢納 (三井物産)	
	教育・医療・安全	日本人学校運営	チャリティーバザー
委員長	丸山 (エムケー精工)*	松本 (ハザマ)*	脇 (双日)*
委員	石田 (サイゴンイン)	浅見 (ギソンセメント)*	片山 (双日ロジスティクス)
委員	稲垣 (佐川急便)	大山 (日本人学校PTA)	鎌田 (三井物産)*
委員	錦城 (新日本監査法人)	津村 (東京三菱銀行)	黒田 (伊藤忠)
委員	畑野 (パーカラライジング)*	人見 (日本人学校)	佐伯 (KPMG)
委員	山川 (損保ジャパン)	平本 (ハザマ)	鈴木 (大広ベトナム)
委員			宮部 (ブイフレーム)

## 商工部会

(定数)	貿易部会(4)+2	建設部会(3)	運輸部会(3)+1
部会長	木村(伊藤忠)	矢島(きんでん)	澁澤(日本通運)
副部会長	脇(双日)	奥成(ビナフジ)	佐野(日本郵船)
理事	池田(住友商事)	栗田(清水建設)	神尾(全日空)
理事	石田(丸紅)	松本(ハザマ)	川村(日本航空)
理事	鎌田(三井物産)		
理事	松林(三菱商事)		

(定数)	サービス部会(4)	金融・保険部会(2)	第一工業部会(3)
部会長	江塚(中央宣興)	本田(みずほ銀行)	浅見(ギソンセメント)
副部会長	鶴岡(NTT)	井上(三井住友海上)	豊福(フーミー3)
理事	中野(JETRO)		本多(いすゞ)
理事	吉田(ユーキセプレ)		

(定数)	第二工業部会(4)	第三工業部会(3)	第四工業部会(6)
部会長	平位(ソニー)	畑野(パーカライジング)	細川(テンパール)
副部会長	中塚(日本ベトナム肥料)	田中(GSバッテリー)	泰永(ゲンゼ)
副部会長			宇高(協伸ベトナム)
理事	池田(ニチレイ)	仲秋(アスティ)	丸山(エムケー精工)
理事	場谷(セツヨー)		横山(日機装)
理事			渡邊(東和製作所)

(定数)	第五工業部会(4)+1
部会長	窪田(CFTビナカップー)
副部会長	東海林(ミツバエムテック)
理事	亀井(マブチモーター)
理事	多田(NECトーキン)
理事	三田(VJガス)

## 特別委員会

作業部会/日越共同イニシアティブ・モニタリング委員会

委員長 藤井（松下電器）

	A 外資法	B 投資促進	C 金融・税務会計
主査	小泉（双日）	高山（JETRO）	角井（中央青山監査法人）
委員	芦田（三菱商事）	勝田（LOTECO）	笠島（UFJ銀行）
委員	角井（中央青山監査法人）	塚原（ビナスターモーターズ）	仲秋（アスティ）
委員			永富（東京三菱銀行）
	D 労働	E/F 法規範・執行/技術移転	G 輸出入・関税・運輸
主査	佐野（王子テックス）	藤井（松下電器）	澁澤（日本通運）
委員	渡辺（東京海上日動火災）	飯塚（博報堂）	石田（日本ロジテム）
委員	町田（コニカ）	高山（JETRO）	鈴木（鈴与）
委員		徳永（東芝）	
		吉原（住友商事）	
	H 電力・通信	I/J 四輪・二輪	K 電機・電子
主査	鶴岡（NTT）	塚原（ビナスターモーターズ）	藤井（松下電器）
委員	石黒（メコンエナジー）	藤田（スズキ）	平位（ソニー）
委員		古居（メコンオート）	岩崎（VJC）
委員		本多（いすゞ）	
	L セメント		
主査	浅見（ギソンセメント）		
委員	坂田（PS三菱）		

Vietnam Business Forum

委員長 平野（東京三菱銀行）

# 会員名簿

2005年1月現在

会社名	所属部会	王子テックス（ベトナム）	第5工業
ISBベトナム	サービス	O. S. C. トラベル	サービス
アイジーエム	第4工業	大塚OPV	第5工業
アクシス	第1工業	大林組	建設
アサツー ディ・ケイ	サービス	海外貨物検査	運輸
味の素	第5工業	KIASYO	サービス
アスザック	第3工業	花王	第5工業
アスザックフーズ	第4工業	鹿島建設	建設
アスティエレクトロニクス	第3工業	勝星（ベトナム）	第3工業
アマタ工業団地	第5工業	ガーデンビューコート	サービス
アンジメックスキトク	第2工業	カドリールベトナム	第5工業
いすゞベトナム	第1工業	KANEFUKU FOODS	第2工業
伊藤忠商事	貿易	兼松	貿易
イナバタシンガポール	貿易	監査法人 トーマツ	金保
INAX	第2工業	ギソンセメント	第1工業
イノウエベトナム	第3工業	吉越物産	貿易
インターアート	サービス	キャディアン	サービス
ウチヤマベトナム	第3工業	協伸ベトナム	第4工業
A. C. C. 日本語学校	サービス	極洋	第2工業
永大化エベトナム	第4工業	近鉄エクスプレス	運輸
エイワンインターナショナル	サービス	きんでん	建設
エクソンモービルユニークベトナム	第1工業	クラブ ベトナム	第3工業
SFRベトナム	第2工業	栗原タンロン	建設
エーパックスインターナショナル	サービス	グリーン	第2工業
エヌアイ帝人商事	貿易	グンゼ ベトナム	第4工業
NEC TOKIN ELECTRONICS (VIETNAM)	第5工業	ケイ エス ケイ	第2工業
NSサイゴンコイルセンター	第3工業	ケー テー シー ベトナム	第4工業
エヌティティ コミュニケーションズ ベトナム	サービス	ケイディディアイ・ベトナム	サービス
エムテックスベトナム	第4工業	KPMG（朝日・あずさ監査法人）	金融・保険
エムケー精工ベトナム	第4工業	厚誠会デンタルセンターオブ ベトナム	サービス
O. C. S. VIETNAM	サービス	鴻池運輸	運輸

コトブキ・シー	第5工業	新興産業	貿易
コニカベトナム	第3工業	新日本監査法人	金融・保険
コベルコインターナショナル	第1工業	新菱冷熱工業	建設
サイエンテックス ポリマー ベトナム	第4工業	鈴与	運輸
サイゴンスカイガーデン	サービス	スターエレクトク	第4工業
サイゴンスタートランスポートジョイントベンチャー	運輸	住金物産	貿易
サイゴン プレシジョン	第3工業	住友商事	貿易
佐川急便	運輸	スリーバンビベトナム	第4工業
サザンクロス ベトナム	サービス	セツヨーアステック	第2工業
三栄コーポレーション	貿易	染装 (ベトナム)	第2工業
山九	運輸	全日本空輸	運輸
三景 ベトナム	第4工業	ZEN PLAZA	サービス
サンコーモールドベトナム	第5工業	双日	貿易
サンネツレンプレッシャーベッセル	第5工業	双日ロジスティクス	運輸
三洋セミコンダクター (ベトナム)	第4工業	ソニー	第2工業
三洋セールス&マーケティング	第2工業	損害保険ジャパン	金融・保険
三洋貿易	貿易	大気社	建設
SANYO HA ASEAN (SHA)	第5工業	泰恒物産	貿易
ジーエス バッテリーベトナム	第3工業	大広 ベトナム事務所	サービス
シーエスファクトリー	サービス	大成建設	建設
ジーエムティー	第2工業	泰盛貿易	貿易
CFT 銅線製造	第5工業	大丸興業	貿易
JESCO SE (ベトナム)	建設	DAIWA PLASTICS (VN) CO., LTD.	第4工業
シータスベトナム	サービス	ダイワランスインターナショナル	第4工業
渋澤倉庫	運輸	タカコベトナム	第3工業
清水建設	建設	DAKLAK-JAPAN PROPERTIES (サイゴンコート)	サービス
シャープゲインベトナム	第4工業	タンロン	貿易
ジャパン・ペーパー・テクノロジー	第4工業	中央青山監査法人	金融・保険
ジューキベトナム	第4工業	中央宣興	サービス
JFE商事	貿易	蝶理	貿易
ジェトロ (日本貿易振興機構)	サービス	榎屋ティスコ (ベトナム)	第3工業
商船三井	運輸	TNK	第4工業
商船三井ロジスティクス	運輸	TF VIETNAM	第4工業
SHOWPLA VIETNAM	第5工業	電気商事	貿易
ショーワ・グローブ・ベトナム	第3工業	電通	サービス
昭和ベトナム	第4工業	東京三菱銀行	金融・保険
白崎ベトナム	第5工業	東芝	第2工業

東大無線	第4工業	ピー・エス三菱	建設
東陶機器	第2工業	久光ベトナム	第5工業
東和製作所	第4工業	日立製作所	第2工業
トーメン	貿易	日立造船	第1工業
豊田通商	貿易	兵庫シューズ	第2工業
トーヨープレシジョン	第4工業	VINA KYOEI STEEL	第1工業
トンボベトナム	第3工業	ビナコスモ	第4工業
ヴェトナム ナガタ	第4工業	ビナコフォーワーディング	運輸
日機装ベトナムMFG	第4工業	VINA STAR MOTORS	第3工業
西松建設	建設	VINA-FUJI ENGINEERING	建設
ニチレイ	第2工業	ビナフーズキョウエイ	第2工業
日本電産コパル・ベトナム	第4工業	VINA MOLD & METAL PRODUCTS	第4工業
日精樹脂工業	第2工業	ヒーローゴルフ&ツアーサービス	サービス
日星電気ベトナム	第3工業	ファースト化工ベトナム	建設
ニッセイベトナム	第4工業	フィグラベトナム	第5工業
日鐵商事	貿易	ブイ フレーム ベトナム	第4工業
日本海事検定 (ベトナム)	運輸	富士インパルスベトナム	第3工業
日本航空	運輸	フジクラ ファイバー オプティクス ベトナム	第3工業
日本水産	第2工業	富士シティオ	貿易
日本通運	運輸	富士ゼロックス アジアパシフィック	第2工業
日本ビクター	第2工業	フジタ	建設
日本ベトナム石油	第1工業	富士通ベトナム	第2工業
日本ベトナム肥料	第2工業	富士通コンピュータプロダクツ	第5工業
日東電工	第3工業	FUTABA (VIETNAM)	第4工業
NIPPON ENGINEERING	建設	フーミー3 ビーオーティーカンパニー (九州電力)	第1工業
日本郵船	運輸	プラスベトナム工業	第5工業
日本ロジテム	運輸	古河オートモーティブパーツ	第4工業
NHON CORPORATION	第1工業	プロシーディング	第4工業
濃飛倉庫運輸	運輸	ベトナム・インターナショナル・アシュアランス (VIA) (東京海上日動火災保険)	金融・保険
野村貿易	貿易	ベトナムオルガン針	第4工業
ハイタン・コトブキ (Legend Hotel Saigon)	サービス	ベトナム国際リース	金融・保険
ハザマ	建設	ベトナムシャイン	第5工業
博報堂・SAC	サービス	ベトナムジャパンアルミニウム	第3工業
八ちゃん堂 ベトナム	第4工業	ベトナム・ジャパンガス	第5工業
原田工業ベトナム	第5工業	ベトナムスズキ	第1工業
ハリキ精工ベトナム	第3工業	ベトナム大正	第2工業
阪急交通社	運輸	ベトナムテンパール	第4工業

ベトナム TNT ファイバーズ	第3工業	ヤンマーアジア	第1工業
ベトナム日本人材協力センター（ホーチミン市）	サービス	ユアテック	建設
ベトナムパーカーライジング	第3工業	UFJ銀行	金融・保険
ベトナム明和	第5工業	ユーキセプレ24	サービス
ベトナム郵船航空サービス	運輸	ユニ・チャーム	第2工業
ベトナムロッセリア	第2工業	ユニマックス サイゴン	第4工業
ベトナム ワコール	第5工業	夢真ベトナム	サービス
BONG SEN YAMACHI（パステル・イン・サイゴン）	サービス	横浜タイヤベトナム	第1工業
前川製作所	第1工業	リンナイベトナム	第3工業
前田建設工業	建設	ロート製薬	第3工業
マグエックスベトナム	第5工業	ロッテベトナム	第2工業
マタイ（ベトナム）	第4工業	LOTECO	第5工業
松下電器産業	第3工業	YKK VIETNAM	第5工業
松下電工	第2工業	WINE FOOD	第4工業
マブチモーターベトナム	第5工業		
丸栄ベトナム	第3工業	準会員	所属部会
丸紅	貿易	味華 おはん	サービス
萬吉コンピュータベトナム	サービス	インターナショナルSOS	サービス
みずほコーポレート銀行	金融・保険	オフィスジパング	サービス
三谷産業	第5工業	K CAFE	サービス
三井住友海上火災保険	金融・保険	ケルビン チャー パートナーシップ国際法律事務所	サービス
三井住友銀行	金融・保険	サイゴン イン ホテル	サービス
三井住友建設	建設	ソフィテルプラザサイゴン	サービス
三井倉庫	運輸	ルネッサンスリバーサイドホテルサイゴン	サービス
三井物産	貿易	KOSEI DESIGN & ASSOCIATES	建設
ミツバ エムテック ベトナム	第5工業	エス・ディー・ヴィー	運輸
三菱重工	第1工業	シェンカーベトナム（西濃シェンカー）	運輸
三菱商事	貿易	シャープ	第2工業
ムトー ベトナム	第5工業	越興責任有限公司	第4工業
明治乳業	第2工業		
明和産業	貿易		
メコンエナジー（東京電力）	第1工業		
MEKONG AUTO	第1工業		
矢崎総業	第1工業		
安田 ベトナム	第4工業		
ヤマケンアパレルベトナム	第2工業		
ヤマトプロテックベトナム	第3工業		



# ホーチミン日本商工会

## 会則

### 総則

#### 【第一条 名称】

本会はホーチミン日本商工会 (THE JAPANESE BUSINESS ASSOCIATION OF HO CHI MINH CITY) と称する。英語略称は「JBAH」とする。

#### 【第二条 目的及び事業】

本会は会員相互の協力の下に、ベトナムの経済発展に寄与しつつ、日越間の経済交流を正常に、より拡大、推進させることを目的とする。

### 会員

#### 【第三条 会員資格】

(1) 会員は正会員と準会員からなり、下記資格を有する法人とする。

##### (イ) 正会員

ホーチミン市及びその近郊に事業所を有し、ベトナム政府に登録済みで事業を営む日系法人とする。

##### (ロ) 準会員

正会員の資格は有しないが、本会に入会を希望し、ベトナム政府に登録済みで、日本と関係を有する法人とする。

(2) 会員は総会及び商工部会に参加できるものとし、議決権、選挙権を有し、議決権、選挙権は、正会員2票、準会員1票とする。被選挙権は、正会員のみ有する。執行委員、理事については、正会員が就任する。

#### 【第四条 入会】

本会への入会申請は、理事会の定めた書式（入会申請書）によるものとし、理事1名、正会員1名の推薦を必要とする。入会申請者は理事会の承認により会員となる。

#### 【第五条 退会】

(1) 本会より退会を希望する会員は文書をもって会長に届け出るものとする。

(2) 種々の事由により、退会届が提出されていなくとも会員が退会に足ると部会にて判断出来た場合、その会員に代わり当該部会長はその事由と共に退会手続きを取ることができる。但し、その場合に限り理事会の承認を必要とする。

#### 【第六条 除名】

(1) 本会の秩序を乱し、又は不都合と認め得る行為の有った会員に対しては、理事会の承認をもって除名することがある。

(2) 年会費を指定期限後六ヶ月を過ぎて未払いの会員は除名するものとする。

#### 【第七条 名誉会員、名誉顧問、顧問】

本会は理事会の承認を得て、名誉会員、名誉顧問及び顧問を委嘱することができる。但し、名誉会員、名誉顧問及び顧問は議決権、選挙権及び被選挙権を

有しない。

### 理事

#### 【第八条 理事】

本会の理事とは会長1名、副会長複数名、事務局長1名の執行委員及び各商工部会から選出された代表者複数名から構成され、本会の運営にあたるものとし、夫々の任期は1年とする。

#### 【第九条 理事の選出】

(1) 理事は各商工部会より理事会にて定められた定数の理事を選出し、総会に報告する。

その定数は会長より提案され、理事会にて承認されるものとする。

(2) 会長は(1)により選出された理事による選挙にて選出し、総会の承認を得る。尚、理事でない正会員が、会長として選出された場合は、総会で会長として承認された後、理事となり理事会への議決権その他の権利を有する。

(3) 執行委員である副会長・事務局長は、会長が正会員の中から任命し、理事会の承認を得る。尚、副会長は会長補佐、又は対外渉外委員会の委員長を兼ねるものとする。

(4) 執行委員の過半数は理事から選出されるものとする。

(5) 理事でない正会員が、執行委員として会長より任命された場合は、会長が総会で承認された後、理事となり理事会への議決権その他の権利を有する。

(6) 理事が任期途中で退任する場合は、原則として当該会員後任者が部会の承認を得て、理事に就任する。なお、種々の事由により後任者が理事として成りえない場合は、部会にて新たに理事を選出し理事会に報告する。

(7) 会長が任期途中で退任する場合は、理事会にて候補者を選出し総会の承認を得る。

#### 【第十条 理事の責務】

(1) 会長は本会を代表し一切の会務を総括する。

(2) 副会長は会長を補佐する。

(3) 会長は副会長の中から1名の会長補佐を任命し、会長を補佐させるとともに、会長不在時に会長の職務を代行させる。

(4) 理事会は理事をもって構成し、本会の主たる運営にあたるものとする。

(5) 事務局長は本会に必要な庶務を担当する。

(6) 本会の理事は無報酬とする。但し本会の業務で出張する場合は、理事会が定めるガイドラインに従い、その費用を本会が負担する。

#### 【第十一条 事務局】

本会はホーチミン市内に事務局を置く。事務局は事務局長、副事務局長及び職員からなり、副事務局長及び職員は会長及び事務局長の任命による。

## 会議

### 【第十二条 総会】

- (1) 総会は定期総会と臨時総会とする。
  - (2) 定期総会は年一回開催とし、臨時総会は必要に応じ理事会の決定あるいは会員総数の五分の一以上の会員の要求が有った場合、召集することができる。
  - (3) 総会は出席者及び委任状の合計が、議決権総数の二分の一以上に達した場合に成立する。
  - (4) 議長は当該年度の会長が務める。
  - (5) 総会の承認は出席者及び委任状議決権の合計三分の二以上の賛成を必要とする。
- 下記の事項は総会での承認必要事項とする。
- (イ) 会則の改定。
  - (ロ) 会長の任命。
  - (ハ) 予算及び決算。
  - (ニ) 本会の解散。
  - (ホ) その他理事会にて総会承認事項として決定したものの。

### 【第十三条 理事会】

- (1) 理事会は原則として毎月一回定期的に会合し、本会の目的達成の為に必要な諸事項を協議決定するものとする。
- (2) 理事会は理事定数の二分の一以上の出席をもって成立し、承認は出席者の三分の二以上の賛成を必要とする。

### 【第十四条 商工部会】

- (1) 本会に複数の商工部会を置き、会員はいずれかの一部会に所属するものとする。所属部会は、会員の希望に基づき理事会で決定する。また、正会員は希望があれば他の一部会に理事会の承認を得て、準部会員として所属する事が出来る。但し準部会員は、その部会における議決権、選挙権、被選挙権は有さない。所属部会の変更は新所属部会長及び理事会の承認で認める。また、理事会の承認を得て部会の新設あるいは廃止を行うことができる。
- (2) 各部会は理事会の定めた定数の理事を選出し、理事の中から部会長1名及び副部会長を選出する。部会長或いは副部会長が任期途中で退任する場合は、部会の理事の中から後任者を選出する。
- (3) 部会から選出された理事が会長、会長補佐或いは事務局長に任命された場合は、当該部会より追加で理事を選出し、理事会に報告する。

### 【第十五条 対外渉外委員会】

- (1) 本会に複数の対外渉外委員会を置く。但し理事会の承認を得て委員会の新設或いは廃止を行うことができる。
- (2) 会長は副会長の中から委員長を任命し、委員長は原則として会員の中から委員を任命し、理事会に報告するものとする。

### 【第十六条 執行委員会】

- (1) 本会に会長、副会長及び事務局長よりなる執行委員会を置く。
- (2) 会長は必要に応じ執行委員会を召集し、理事会で議決する諸事項の予備協議を行う。また次回理事会開催日以前に決定を要する緊急事項については、執行委員会にて決定を行い理事会に事後報告を行うものとする。

### 【第十七条 特別委員会】

特別事項を調査或いは協議するために、理事会の承認を得て特別委員会を設置することができ、委員長は会長により任命されるものとし、委員長は原則として会員の中から委員を任命し、理事会に報告するものとする。

## 会計

### 【第十八条 会費】

- (1) 本会の運営は会費、入会金、臨時会費及び寄付からなる。
- (2) 入会金及び年会費を下記の通り定める。  
入会金 正会員300米ドル、準会員150米ドル  
年会費 正会員500米ドル、準会員300米ドル  
但し、年度途中で入会する場合は、年会費を四半期ベースで計算、負担するものとする。
- (3) 年会費は各年度5月末までに納入するものとする。8月末日までに年会費納入の無い会員は会員資格を停止し、さらに11月末日までに納入の無い場合は除名とする。
- (4) 臨時会費及び寄付については、必要が生じた場合、理事会にて徴集方法など承認するものとする。
- (5) 退会或いは除名の場合、前納会費は返却しない。

### 【第十九条 決算】

本会の会計年度は4月1日より翌年3月31日までとする。会長は、理事以外の会員から理事会の承認を得て監事1名を任命し、監事の会計検査を経た後に、総会で決算の承認を得るものとする。

## 発効

### 【第20条 発効】

本会則は2004年1月14日より発効する。

- (1994年6月30日一部改正)
- (1995年5月13日一部改正)
- (1998年4月27日一部改正)
- (2000年1月12日一部改正)
- (2002年1月15日一部改正)
- (2003年1月15日一部改正)
- (2004年1月14日一部改正)



表紙の言葉：

メコンデルタの田園は日本の原風景を思わせる。炎天下の畦道で若い農婦が満載された荷車をひいていた。よく見れば二人の老女も後ろについている。質素な身なりではあるが、勤勉なベトナム女性の働く姿はすがすがしい。まさに”労働”する人の美しい躍動感がある。メコンの風が汗ばむ彼女の体を撫ぜながら香しい草いきれを運んできた。

撮影 / 表紙の言葉：

森 光広 氏

(Vina Kyoei Stee 初代社長)